

【令和4年度 政策・調整会議】

件名：「令和5年度予算編成方針」について

日時：令和4年8月22日（月）16：04～16：09

場所：第3庁舎18階 大会議室

●付議理由

令和5年度予算において、必要な施策を着実に推進するため、予算編成方針を策定し、「総合計画第3期実施計画」及び「行財政改革第3期プログラム」と緊密に連携しながら、限られた財源を効率的・効果的に配分し、必要な施策・事業の推進と持続可能な行財政基盤の両立を図る。

●付議概要

1 経済状況と国の動向

国の「月例経済報告」と6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2022」（骨太方針）を受け、国の動向を注視していく必要がある

2 本市の財政状況と今後の見通し

令和5年度予算においては、令和4年3月に改定した「収支フレーム」では206億円の収支不足が見込まれており、さらに、歳出面では、新型コロナウイルス感染症対策のほか、物価高騰への対応等、様々な状況の変化に臨機に対応する必要がある。歳入面では、ふるさと納税による減収の拡大や、新たに生じた行政需要に対する国の財政措置が十分ではないなど、厳しい財政環境が続くことが見込まれる。

3 予算編成の基本的な考え方

令和5年度予算については、厳しい財政環境の中にあって、総合計画第3期実施計画の2年度目として、総合計画に掲げる施策をより一層の効率的な手法を採りつつ効果的に推進するとともに、国の制度変更や、社会経済状況の変化に的確に対応する。

4 予算編成に際しての留意点

施策・事業の重点化を図るとともに、財源の確保等に向けた取組を推進するなど。

●結論

案のとおり了承